

## ブルーノ・ムナーリ

20 世紀に活躍したイタリアの美術家、グラフィックデザイナー、プロダクトデザイナー、絵本作家。イタリア・ミラノ生まれ。若い頃、イタリアの前衛芸術運動「未来派」の活動に参加し、モビールアートの作品「役に立たない機械」を発表する。1930 年代から 40 年代にかけて、グラフィックデザイナーとして雑誌の編集に携わりながら、子どものためのユーモアに富んだ仕掛け絵本を企画デザインし出版している。1950 年代には家具や照明器具などの工業製品のデザインも数多く手がけた。1965 年、個展を日本で開催し、以後、たびたび日本を訪れ、日本の伝統的な墨絵や折り紙、デザインに感銘と影響を受ける。晩年は、イタリア各地や日本を含む国外で、子どものための造形ワークショップの活動を行うなど教育者としても知られる。